

令和4年9月24日

各位

社会福祉法人長淵福祉会  
理事長 小嶋誠治  
特別養護老人ホームカントリービラ青梅  
施設長 小嶋直之

カントリービラ青梅における新型コロナウイルス感染症施設内蔓延収束のお知らせ

謹啓

初秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年9月4日に発生いたしました新型コロナウイルス感染症の施設内蔓延は、9月24日をもちまして収束を迎えましたことを皆様にご報告させていただきます。この間、西多摩保健所及び医療法人財団暁あきる台病院のご指導・ご協力のもと、施設職員一丸となり感染拡大防止に努めて参りました。結果として感染は4階フロアの3部屋のみに限定され、お客様9名（うち入院7名）、職員4名（介護職3名・看護師1名）の感染者を生じることとなり、そのうちお客様1名が残念ながら新型コロナウイルス感染症のためご逝去されました。発症翌日には入院となりましたが回復が叶わず、慙愧の念に堪えません。一同心よりご冥福を申し上げます。その他の方々および職員につきましては、お客様1名が療養継続のため転院予定となっているほかは目立った後遺症も無く経過しております。ご入居中のお客様におかれましては大変ご不自由をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。またご家族様・ご親族様には大変ご心配をおかけいたしましたことお詫び申し上げますとともに引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は国内においては未だ完全に収束するには至っておらず、今後も施設内感染が生じるリスクは決して少なくはありません。今回の事例を検討する中で再発を防止し、発生してしまった際にも被害を最小限に抑えるための努力を引き続き行って参る所存です。皆様におかれましては引き続きご指導・ご鞭撻のほど宜しく願い申し上げます。

謹白